申立書

久御山町長　殿

令和　　年　　月　　日

（所有者）　　　 住所：

※共有名義で登記する場合には、軽減措置を受ける者の住所・氏名・持分を連記ししてください。

　　　　　　　　　　　　　　　　 氏名：

このたび、私が新築又は取得した下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の居住の用に供するものに相違ありません。

記

　１　家屋の表示　：

　　　　（所在地）　　久御山町

　　　　　（家屋番号）

　２　家屋の住居表示　：　久御山町

　３　入居予定年月日　：　令和　　　年　　　月　　　日

４　現在住んでいる家屋の処分方法等（該当する□に✔点を記入してください）

処分方法を確認できる書類を添付してください

　　　　　□　現在住んでいる家屋（持ち家）を売却する

　　　　　　□　現在住んでいる家屋（持ち家）を賃貸する

　　　　　　□　現在住んでいる家屋は、借家・借間・社宅・寄宿舎・寮などである

　　　　　　□　その他（現在住んでいる家屋に親族が居住する、親族が所有している、

親族が賃借人である場合等）

　５　入居が登記の後になる理由（該当する□に✔点を記入してください）

　　　　処分方法を確認できる書類を添付してください

　　□　抵当権の設定を急ぐため

　　　　　　□　その他（具体的な理由を記入してください）

なお、証明書交付後にこの申立書に虚偽があることが判明した場合には、交付された証明を取り消され税額の追徴を受けても異議ありません。